

マンノース-1-リン酸グアニル転移酵素

Cat. No. EXWM-3229

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	細菌の酵素は、ITPおよびdGTPをドナーとして使用することもできます。
別名	GTP-マンノース-1-リン酸 グアニル基転移酵素; PIM-GMP (ホスホマンノース異性化酵素-グアノシン 5'-二リン酸-D-マンノース ピロリン酸化酵素); GDP-マンノース ピロリン酸化酵素; グアノシン 5'-二リン酸-D-マンノース ピロリン酸化酵素; グアノシン 二リン酸マンノース ピロリン酸化酵素; グアノシン三リン酸-マンノース 1-リン酸 グアニル基転移酵素; マンノース 1-リン酸 グアニル基転移酵素 (グアノシン三リン酸)

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.7.13
CAS登録番号	37278-24-3
反応	$\text{GTP} + \alpha\text{-D-マンノース 1-リン酸} = \text{二リン酸} + \text{GDP-マンノース}$
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。
------	--